

平成 21 年 4 月 24 日

各 位

会社名	アイティメディア株式会社
URL	http://corp.itmedia.co.jp/
代表取締役社長	大槻 利樹 (コード番号:2148 東証マザーズ)
問合せ先	取締役管理本部長 工藤 靖 (TEL 03-5293-2612)
当社の親会社	ソフトバンク株式会社
代表取締役社長	孫 正義 (コード番号:9984 東証一部)

通期(連結・個別)業績予想の修正、および特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 1 月 30 日に公表した平成 21 年 3 月期(連結・個別)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記
1. 通期業績予想の修正

(金額の単位:百万円)

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	3,058	△15	4	△34	△542 97
今回発表予想(B)	3,094	32	57	△51	△816 61
増減額(B-A)	36	47	53	△17	—
増減比率(%)	1.2	—	—	—	—
(ご参考)					
前期実績(平成 20 年 3 月期)	3,430	575	602	328	5,296 89

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	3,041	60	84	46	734 61
今回発表予想(B)	3,079	108	133	△51	△815 54
増減額(B-A)	38	48	49	△97	—
増減比率(%)	1.2	80.0	58.3	—	—
(ご参考)					
前期実績(平成 20 年 3 月期)	3,430	575	602	328	5,297 88

2. 業績予想修正の理由

当連結会計年度における業績は、売上高におきましては、年度末の営業活動強化の成果などにより、平成21年1月30日に公表した売上高を上回ることができました。また、人件費や原稿料等の削減を中心としたコストダウン施策も予想を上回る成果を得ることができ、1月30日に公表した、連結決算・個別決算ともに営業利益および経常利益におきまして、業績予想を上回る見通しとなりました。

しかしながら、当期純利益におきましては、以上の要因に加え、特別損失を計上することから、平成21年1月30日に公表した通期業績予想を下回る見通しとなりました。

3. 特別損失の計上

平成21年3月期第4四半期において下記の通り計上いたします。

(1) 連結決算

- ① 当連結会計年度に取得いたしました連結子会社 zoome(ズーミー)株式会社の取得時に発生いたしましたのれんについて、期末日時点におきまして、外部環境の変化等により当初の予定より回収が長期化すると判断し、のれんの減損を行うことといたしました。その結果、のれんの減損損失額47,438千円を計上いたします。
- ② 当社のサイトである「ITmedia 製品 NAVI」を終了することで生じたソフトウェア等の除却費用といたしまして、固定資産除却損7,074千円を計上いたします。

(2) 個別決算

- ① 当社の連結子会社である zoome 株式会社の関係会社株式につきまして、期末時点において精査した結果、純資産額まで評価額を変更することと致しました。つきましては、関係会社株式評価損123,516千円を計上いたします。
- ② 当社のサイトである「ITmedia 製品 NAVI」を終了することで生じたソフトウェア等の除却費用といたしまして、固定資産除却損7,074千円を計上いたします。

※ 当連結会計年度の確定値及び財務諸表につきましては平成21年4月28日に発表させていただく予定です。本業績予想の修正につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上